

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

(省令で定める基準単位数を満たす単位分科目のみ抜粋)

学校名：学校法人三幸学園 札幌医療秘書福祉＆ＩＴ専門学校

学科名：医療秘書科

授業科目名	単位数
基礎看護学Ⅰ	3
疾患学Ⅰ	2
社会保険概論Ⅰ	2
合計	7

シラバス					
科目の基礎情報①					
授業形態	講義	科目名	基礎看護学Ⅰ		
必修選択	選択	(学則表記)	基礎看護学Ⅰ		
開講				単位数	時間数
年次	1 年	学科	医療秘書科	3	45
使用教材	①看護学入門 1 人体のしくみと働き ②新医療秘書医学シリーズ⑦ 医療用語 ③パッとひける医学略語・看護略語 ④医療秘書技能検定実問題集 3 級① ⑤医療秘書技能検定実問題集 3 級②			出版社	①メヂカルフレンド社 ②建帛社 ③照林社 ④⑤つちや書店
科目の基礎情報②					
授業のねらい	医学の基本である解剖学・生理学の基礎知識を理解する。				
到達目標	医療機関で活かせる医学の基礎知識を理解し、必要に応じて説明できる。				
評価基準	小テスト：40% テスト：40% 授業態度：20%				
認定条件	・出席が総時間数の 3 分の 2 以上ある者 ・成績評価が 2 以上の者				
関連資格	医療秘書技能検定				
関連科目	基礎看護学Ⅱ・疾患学Ⅰ・解剖生理学				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	沼田 千晶他 1 名			実務経験	○
実務内容	外来・外科病棟に 6 年、看護師として従事。				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開		
回数	単元	内容
1	第 1 章 総論	学習のねらい、到達目標、評価基準、医療秘書技能検定などの説明 解剖学・生理学概要、人体各部の名称、位置や方向を示す用語について
2	第 2 章 人体の構成 第 3 章 人体の器官系	人体を構成する細胞・組織・器官・器官系について
3	第 4 章 運動器系①	骨の形状や構造について
4	第 4 章 運動器系②	筋肉の解剖と生理について

5	第 5 章 体液	血液成分、性状、血液凝固、血液型、組織液、リンパについて
6	第 6 章 循環器系①	心臓の構造、機能について
7	第 6 章 循環器系②	血管、リンパ管およびリンパ節の構造について
8	第 6 章 循環器系③	血液循環について
9	第 7 章 呼吸器系	呼吸器系の構造、機能について
10	第 8 章 消化器系①	各消化器官の位置や構造、機能について①
11	第 8 章 消化器系②	各消化器官の位置や構造、機能について②
12	第 8 章 消化器系③	消化・吸収のメカニズム、エネルギー代謝について
13	第 10 章 泌尿器系	腎臓、尿路の構造と機能、尿生成と排尿のメカニズムについて
14	第 12 章 内分泌系	内分泌腺の構造と機能、ホルモン作用について
15	総まとめ、テスト	テスト実施と総まとめ

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	疾患学 I		
必修選択	選択	(学則表記)	疾患学 I		
開講				単位数	時間数
年次	1 年	学科	医療秘書科	2	30
使用教材	①新医療秘書医学シリーズ③ 臨床医学Ⅰ内科 ②新医療秘書医学シリーズ④ 臨床医学Ⅱ外科 ③新医療秘書医学シリーズ⑤ 検査・薬理学			出版社	建帛社

科目の基礎情報②

授業のねらい	学んだ人体のしくみを基礎に、疾病の成り立ちや診断（検査）、治療法を内科・外科の両面より習得する。		
到達目標	現場でよく使われている医療用語を説明することが出来る。		
評価基準	小テスト：40％ テスト：40％ 授業態度：20％		
認定条件	・出席が総時間数の 3 分の 2 以上ある者 ・成績評価が 2 以上の者		
関連資格	医療秘書技能検定		
関連科目	解剖生理学・基礎看護学Ⅰ・基礎看護学Ⅱ・医事業務実践ベーシック B		
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する。		
担当教員	井瀬 桂子他 1 名	実務経験	○
実務内容	北海道内の病院の手術室、透析室、整形外科外来に従事する		

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	はじめに 1. 内科・外科とは	学習の目的・目標・進め方の説明 内科的治療（p1）と外科で扱う疾病（p2）の特徴について
2	検定対策	医療秘書技能検定に向けての対策
3	同上	同上
4	同上	同上
5	同上	同上

6	2. 呼吸器疾患	主な疾患：呼吸器感染症、インフルエンザ、肺炎、結核など
7	同上	同上
8	3. 循環器疾患	主な疾患：高血圧症、虚血性心疾患 - 狭心症、心筋梗塞
9	同上	同上
10	4. 消化器疾患	主な疾患：口腔疾患、食道疾患、逆流性食道炎、食道静脈瘤、食道癌
11	同上	同上
12	同上	同上
13	同上	同上
14	テスト	まとめテスト
15	まとめ 5. 血液疾患	テスト返却と振り返り！ 主な疾患：貧血、白血病、血液凝固異常

シラバス

科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	社会保険概論 I		
必修選択	選択	(学則表記)	社会保険概論 I		
開講				単位数	時間数
年次	1 年	学科	医療秘書科	2	30
使用教材	①医療事務テキスト I ②診療点数早見表 ③医療概論④医療秘書検定問題集 3 級①② ⑤検定過去問題集⑥窓口事務必携ハンドブック			出版社	①⑤ユアサポート②⑥医学通信社 ③建帛社④つちや書店

科目の基礎情報②

授業のねらい	病院実習に役立ち、就職後には即戦力となる医療事務の知識の習得をする				
到達目標	医療事務員として必要な法律や公費の知識を説明することができる 医療事務検定 1 級、医療秘書検定 3 級（以下 MS 検定と表記する）に合格することができる				
評価基準	評価テスト 50% 授業態度 30% 小テスト 20%				
認定条件	・出席が総時間数の 3 分の 2 以上ある者 ・成績評価が 2 以上の者				
関連資格	医療事務検定 1 級・医療秘書検定 3 級				
関連科目	医科医療事務 A I、A II・B I、B II 医事業務実践ベーシック A I、A II				
備考	原則、この科目は対面授業形式にて実施する				
担当教員	続 美緒 / 一玖 幸代 / 柴田 美佐			実務経験	○
実務内容	病院（受付・会計・請求事務・病棟事務）/ 調剤薬局（受付・会計・請求事務）/ 診療所・病院（受付・会計・請求事務）				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

各回の展開

回数	単元	内容
1	医療秘書概論とは	MS 検定に向けて 医療保険の概要
2	健康保険法	医療保険の概要 医療の仕組み、医療保険の種類、給付割合と患者負担割合
3	健康保険法	医療保険の給付 健康保険法の目的、医保の給付、保険診療の範囲、保険外併用療養費
4	健康保険法	医療保険の給付 高額療養費、その他の現金給付

5	医学と医療	医学と医療の歴史の違い、医療秘書が把握すべきもの
6	医療の実際	病気の定義と分類・病気の原因・診断・治療、プライマリケア・DPC による疾病分類法
7	医療法・医師法	医療法と医療提供施設、医療提供施設の適宜と分類
8	病院管理	医療情報の提供
9	病院管理	病院・診療所の開設、管理等
10	医療関係者と法律	医師・歯科医師
11	医療関係者と法律	その他の医療関係者
12	労災・自賠	制度の目的・しくみ給付内容等
13	関連法規	療養担当規則
14	まとめ	まとめ
15	まとめ	これまでのまとめ